

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議  
平成27年度 第1回総会

議案

日時 平成27年6月1日（月）午後3時30分～

会場 ホテルハイマート

---

## 目 次

---

第 1 号議案	平成 2 6 年度事業報告について	1
第 2 号議案	平成 2 6 年度決算について	5
第 3 号議案	平成 2 7 年度事業計画（案）について	9
第 4 号議案	平成 2 7 年度予算（案）について	1 1

### 参 考 資 料（別冊）

北陸新幹線「上越妙高駅」開業に向けたこれまでの取組

# 平成26年度事業報告について

連携会議

行動計画推進部会

開業イベント・PR部会

# 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 平成26年度事業報告について

## 1 事業概要

平成27年3月14日の北陸新幹線金沢延伸開業に向け、開業効果を最大限に発揮するため、2つの部会により取組を推進した。

## 2 事業報告（連携会議及び2部会における取組）

### (1) 行動計画推進部会

行動計画推進部会で検討する事項は、観光やビジネスだけでなく、農業や医療福祉、教育など様々な分野にわたることから、分野別に関連のある加盟団体により構成する6つの分科会を設置し、取組を推進した。

#### ○ 観光・おもてなし醸成分科会

越五の国を巡る広域型旅行商品の造成のほか、当地域の観光資源をPRするため、平成26年度は引き続き県観光商談会等を通じ首都圏及び関西圏の旅行エージェントへの売込みを実施。「越五の国」を走るJR東日本のリゾート列車「越乃 Shu\*Kura」の運行が開始され沿線各駅でのおもてなしを実施した。開業後は上越妙高駅の観光案内所「SAKURAプラザ」において「越五の国」の情報発信を実施した。

#### ○ 「食」検討分科会

これまで販売に向けた検討や開発を進めてきた「越五の国御膳」「越五の国弁当」（越五の国を代表する食材が最もおいしく食べられる献立）や、当地域の食資源である「米」「酒」「日本海の幸」「地場産肉（くびき牛等）」の魅力を伝えるためのPRパンフレットを作成。開業日に上越妙高駅来場者に対して配布したほか、首都圏・関西圏の観光案内所に設置しPRを進めた。

#### ○ 新駅周辺整備・交通アクセス分科会

北陸新幹線開業後の利便性の高い上越妙高駅からの二次交通整備に向けて、交通事業者間の連絡調整・検討を実施。開業に合わせて上越妙高駅から佐渡への直行シャトルバスの運行や観光二次交通の整備を進めたほか、上越妙高駅の利便性を伝えるため「越五の国交通ガイドマップ」と「上越妙高駅ポケット時刻表」を作成、配布した。

#### ○ コンベンション分科会

北陸新幹線開業による他都市圏等からの時間短縮によってもたらされる交流可能圏域の拡大を活かすため、これまで取組を進めてきた補助金制度などを積極的に発信し、学会や総会、会議見本市、展示会など各種コンベンション誘致を進めた。その結果、全国規模の研究大会の開催や誘致につながった。

○ 産業振興・企業誘致分科会

上越市において、上越妙高駅周辺地域の企業進出に向け、北信越地域に支店・営業所等を設置している企業に対し意向調査を実施。上越妙高駅周辺地区を営業所等の候補地として検討する可能性があるという回答した企業に対して、上越市新幹線駅周辺地区商業地域土地利用促進協議会と共同し企業訪問を実施した。あわせて上越市内産業団地等への企業立地に向け、上越市の優位性や企業立地優遇制度をPRし、企業誘致活動を実施した。

○ 医療・保健・福祉分科会

医師や看護師等医療スタッフの確保に向け、関係機関において新幹線を活用した大都市からの招致、働きやすい環境の整備等について引き続き検討を実施した。

## (2) 開業イベント・PR部会

北陸新幹線の開業に向け、当地域に対する広域的な認知度の向上と市民の機運醸成を図るため、関係団体と連携して各種PR事業を実施した。

- 広域開業PR「ようこそ。越五の国へ。」の展開  
開業キャンペーンシンボル「ようこそ。越五の国へ。」の周知及びPRのため、シンボルマークをデザインした各種グッズを作成し、主要施設で掲出したほか、首都圏・関西圏を中心としたイベント等において情報発信を実施した。
- 地域内開業PR（カウントダウンイベントの開催）  
北陸新幹線カウントダウンイベントと題した、W7系新幹線「上越妙高駅」初入線歓迎セレモニー、上越妙高駅鉄道まつり等を実施し、地域内の機運醸成と地域内外への情報発信を行った。
- 地域内イベントでの開業PR活動  
昨年度に引き続き、地域内で実施される主要なイベント等において、ブースを設置し開業PRを実施した。
- 「上越妙高駅」開業記念イベントに向けた取組  
当地域の魅力である「食」「酒」「祭」「雪」の発信と開業日に向けた「おもてなし・誘客」を推進するため、開業記念イベントの具体的なコンテンツを検討・実施する実行委員会を組織し、開業記念イベントに向けた準備を進めた。  
開業当日、「上越妙高駅」への来場を呼び掛ける取組として、桜の花びらをかたどった開業記念イベントの招待状を首都圏、関西圏などの各地で配布したほか、開業当日「上越妙高駅」におもてなしの桜を展示するため、「越五の国」を構成する各市から桜を募集した。
- 上越妙高駅開業記念イベントの開催  
北陸新幹線「上越妙高駅」開業を記念して、上越妙高駅周辺で開業記念イベント「つながる。ひろがる。越五の国～さくらと雪の平原から～」を実施した。  
「越五の国」の食が楽しめるブースを設置したほか、越五“夢サクラ”の展示、新潟県を代表する著名人、芸能団体による祝祭ステージなど各種イベントを展開。開業当日及び翌日の二日間で約85,000人の来場を迎えた。
- 「上越妙高駅お出迎え隊」の結成  
上越妙高駅開業記念イベントの開催に向け、来訪者をお出迎えする取組として、新幹線開業イベント・PRサポーターから成る「上越妙高駅お出迎え隊」を結成。お出迎え用の横断幕を制作するとともに、開業日に来訪者のお出迎えを実施した。

# 平成26年度決算について

平成26年度決算書

〈収入の部〉

(単位:円)

科目	当初予算額 ①	補正予算額 ②	現行予算額 ③=①+②	決算額 ④	差引 ⑤=④-③	備考
負担金	1,380,000	0	1,380,000	1,350,000	▲ 30,000	
交付金	139,822,000	0	139,822,000	125,411,599	▲ 14,410,401	
広告収入	312,000	0	312,000	45,000	▲ 267,000	
雑収入	1,000	0	1,000	2,288,303	2,287,303	
繰入金	2,141,000	0	2,141,000	2,186,563	45,563	「新幹線開業イベント・PRサポーター」の協賛金を全額繰入
補助金	0	0	0	360,000	360,000	
前年度繰越	7,763,068	0	7,763,068	7,763,068	0	
計	151,419,068	0	151,419,068	139,404,533	▲ 12,014,535	

〈支出の部〉

科目	当初予算額 ⑦	補正予算額 ⑧	予算流用額 ⑨	現行予算額 ⑩=⑦+⑧+⑨	決算額 ⑪	差引 ⑫=⑩-⑪
事業費	146,934,068	0	0	146,934,068	128,717,684	18,216,384
行動計画推進部会費	9,777,000	0	0	9,777,000	8,030,340	1,746,660
開業イベント・PR部会費	137,157,068	0	0	137,157,068	120,687,344	16,469,724
駅名等検討部会費	0	0	0	0	0	0
連携会議運営費	4,485,000	0	0	4,485,000	4,456,075	28,925
総会開催費	500,000	0	▲ 208,000	292,000	263,437	28,563
消耗品費、旅費	3,985,000	0	208,000	4,193,000	4,192,638	362
計	151,419,068	0	0	151,419,068	133,173,759	18,245,309

収入総額139,404,533円-支出総額133,173,759円=6,230,774円は次年度へ繰越

〈差引残額の扱い 平成27年度へ繰越〉

繰越科目	繰越事業	繰越額
事業費	ブルーインパルス祝賀飛行事業	2,700,000
	開業効果等測定事業	3,000,000
	「上越妙高駅」開業1周年記念事業	501,849
事務費	連携会議運営費	28,925
計		6,230,774

## 平成 26 年度 行動計画推進部会 事業費内訳

分科会	事業名	時期	事業内容	事業費
観光・おもてなし醸成分科会	越五の国ツアー造成事業	通年	新潟県観光商談会の参加 東京：9月、1月、2月 大阪：8月、2月	40万円
「食」検討分科会	越五の国の食のPR事業	3月	越五の国の「食」の魅力PRパンフレットの作成	341万円
新駅周辺整備・二次交通検討分科会	利便性の高い二次交通の実現	2月 2月	・二次交通ガイドマップ作成 ・上越妙高駅ポケット時刻表作成	47万円 375万円
合 計				803万円

## 平成 26 年度 開業イベント・PR部会 事業費内訳

事業	時期	事業内容	事業費
広域開業PR	通年	・広域開業 PR「ようこそ。越五の国へ。」の実施 「新潟うまさぎっしり博」「ツーリズム EXPO ジャパン 2014」 「北陸新幹線沿線 6 県共同観光PR展」 「うまさぎっしり新潟産直市～ようこそ!越五の国へ～」等	644 万円
	9 月	・おとなのスポーツ合宿事業	145 万円
	3 月	・メディアセールス事業	340 万円
	通年	・PR インフラ整備事業	1,073 万円
地域内開業PR	4 月	・北陸新幹線開業 1 年前イベント(人文字イベント)	530 万円
	5 月、10 月	・北陸新幹線開業に向けた講演会 「JR 講演会」「政策投資銀行講演会」	45 万円
	8 月～	・フラッグ広告、懸垂幕・横断幕の設置、看板改修	201 万円
	3 月	・佐渡への誘客推進 (モニターツアーの実施・直行シャトルバスの運行補助等)	56 万円
	7 月～	・5 市共通イベント事業(絵はがき事業)	59 万円
	8 月	・W7 系新幹線「上越妙高駅」初入線歓迎セレモニー	191 万円
	10 月	・上越妙高駅鉄道まつり	254 万円
	通年	・地域内イベント PR 事業	152 万円
開業記念イベント	3 月	上越妙高駅開業記念イベント 「つながる。ひろがる。越五の国 ～さくらと雪の平原～」 【内訳】 ・開業記念イベント実施計画費 ・会場設営費 ・うまさぎっしり新潟 in 上越妙高駅 ・雪*ふれあい広場、ともしびの回廊 in 上越妙高駅 ・祝祭ステージ費用 ・“夢サクラ”プロジェクト事業 ・その他経費	7,724 万円  【内訳】 (1,387 万円) (1,728 万円) (2,264 万円) (227 万円) (590 万円) (1,304 万円) (224 万円)
	通年	・開業記念イベントに係るその他経費 「新土産開発事業・共通紙袋作成事業」「ジオラマ製作」 「開業祝賀広告」等	487 万円
	3 月	・PR サポーターによる開業時イベント事業(上越妙高駅おでむかえ隊)	168 万円
	合 計		

# 監 査 報 告 書

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議

会 長 田 中 弘 邦 殿

平成 26 年度の事業報告、出納管理簿、伝票、預金通帳について監査した結果、  
適切に処理、記載されていると認めましたので報告します。

以 上

平成27年 5月27日

監査役

上越市会計管理者

高橋正弘 

妙高市会計管理者

山中文夫 

## 平成27年度事業計画(案)について

# 平成27年度 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 事業計画

## 1 通常の事業

事業名	事業内容
「上越妙高駅」開業記念事業	自治体、民間団体等が実施する事業を「上越妙高駅」開業記念事業(冠事業)に認定し、各種備品の貸与を行うもの。新幹線開業を広くPRすることで、上越妙高駅の利用促進及び越五の国への交流人口の増加を図る。
「越五の国」情報発信事業	昨年に引き続きホームページを開設し、イベント実施や冠事業の情報を掲載することにより、上越妙高駅・新幹線の利用促進や来訪客増加をねらいとするもの。
「上越妙高駅」開業1周年記念事業 『(仮称)開業1周年記念フォーラム』	「上越妙高駅」の開業1周年を越五の国の住民や関係団体等で祝うとともに、開業年の実績を振り返りながら、関係団体等の観光誘客への取組を促進させるため、開業1周年記念事業を実施するもの。
二次交通支援事業	頸城自動車が運行する上越妙高駅―直江津港の直行シャトルバスの運行費について支援するなど、二次交通の利用促進を図るもの。
「上越妙高駅」を玄関口とした誘客促進事業	上越妙高駅を玄関口とした旅行商品の開発と、その誘客PRを行う(例:越乃 Shu * Kura のPR・販売促進のため、商品造成を行う旅行代理店に対し支援を行う等)。
ブルーインパルス祝賀飛行事業	北陸新幹線「上越妙高駅」の開業を記念し、高田城百万人観桜会会場においてブルーインパルスの祝賀飛行を実施するもの。
開業効果等測定事業	北陸新幹線「上越妙高駅」開業後の当地域の変化(PR効果等)を調査し、開業効果を測定するもの。

※ H27 年度の事業は事務局が中心となって実施していく。

## 2 各部会の活動内容

部会ごとに昨年までの取組を検証、総括する。

(例)

- ・開業イベント・PR部会で取り組んできた誘客効果の検証
- ・行動計画推進部会で検討してきた「越五の国御膳」や「越五の国弁当」の開発・販売状況の総括
- ・その他各部会実施事業の総括

# 平成27年度予算(案)について

## 平成 27 年度予算（案）

### 〈収入の部〉

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
負担金	1,350	46 団体 〔 顧問(行政) 50 千円× 6 団体 〕※ 〔 その他 30 千円× 35 団体 〕
交付金	9,035	6 団体 加盟 5 市（上越市、妙高市、柏崎市、十日町市、佐渡市）及び、新潟県から交付
補助金	1,000	新潟県
広告収入	36	「ようこそ。越五の国へ。」ホームページ広告収入
雑収入	1	預金利息
前年度繰越	6,230	前年度決算による
計	17,652	

※事情により支出できない3つの団体を除く。また、県3団体については1つの団体と見なす。

### 〈支出の部〉

（単位：千円）

科 目	予算額	説 明
事業費	15,806	
「上越妙高駅」開業記念事業	980	自治体、民間団体等が実施する事業を冠事業に認定し、新幹線開業を広く PR する
「越五の国」情報発信事業	281	HP を通じてイベント実施等の情報を掲載する
「上越妙高駅」開業 1 周年記念事業	1,825	開業 1 周年を越五の国の住民や関係団体等で祝うとともに、観光誘客への取組促進を図る
二次交通支援事業	3,821	上越妙高駅—直江津港の直行シャトルバスの利用促進を図る
「上越妙高駅」を玄関口とした誘客支援事業	2,199	上越妙高駅を玄関とした旅行商品の開発と、その誘客 PR を行う
ブルーインパルス祝賀飛行	2,700	高田城百万人観桜会において上越妙高駅開業を記念し、ブルーインパルスの祝賀飛行を行う
開業効果等測定事業	4,000	北陸新幹線「上越妙高駅」開業後の当地域の変化（PR効果等）を調査し、開業効果を測定する
事務費	1,846	事務執行に必要な事務経費
計	17,652	

（補足説明）負担金及び交付金について

- 負担金 連携会議の運営等を目的とした「共通経費」で、①「共通経費」（関係団体が共同して行う事業など）、②「事務経費」（連携会議の運営にあたり必要となる事務用品・郵送費等）に対し支出するもの
- 交付金 各団体が事業実施に必要となる経費について、事業計画に基づき関係団体が相互負担するもの